



Re:AT

RECOVERY
RESURGENCE
RESTART
REPLY

GR18



ああ、
我が共犯者よ



俺のいない間

その目で
何を見てきた

— p r e f a c e

以前 Twitter に上げていた漫画

https://twitter.com/han69_96/status/1118469496425943041

と

https://twitter.com/han69_96/status/1118469601048682496

の間の話です。読んでなくても全然問題ないです。別に続き物ではない。

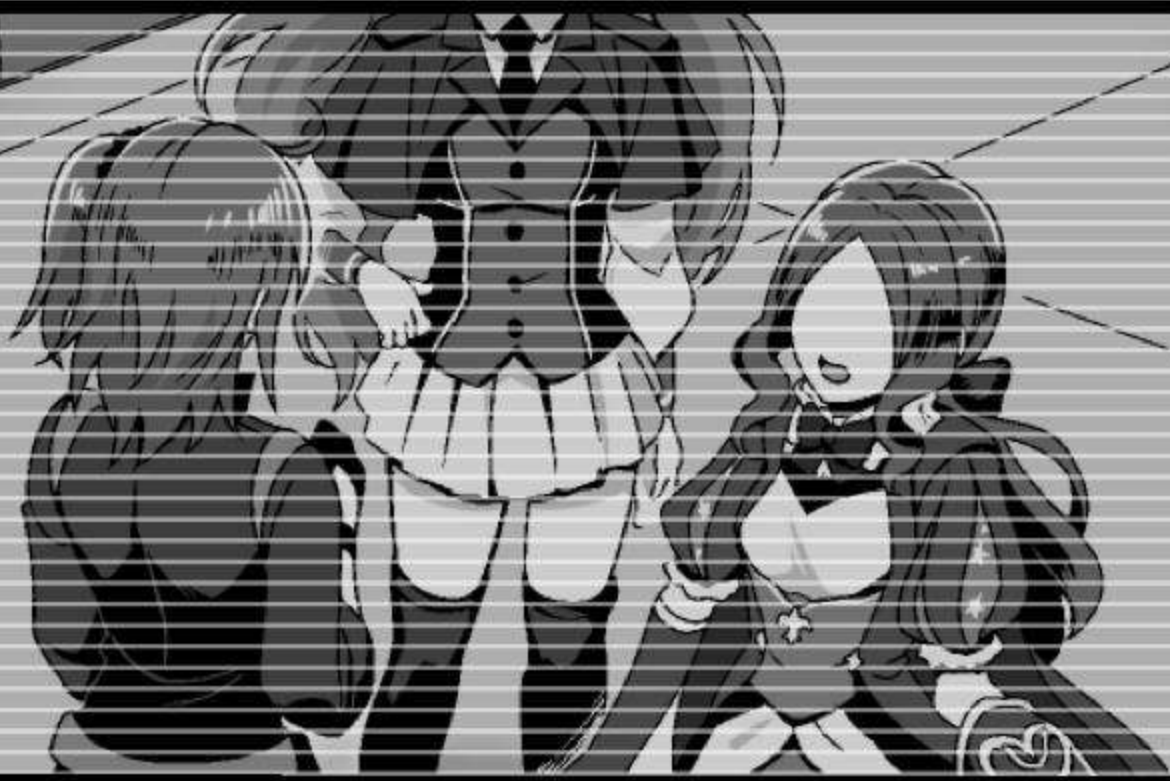
2部3章後。ノウムカルデアで巖窟王を再召喚する話です。

※弊デアの巖窟おじさん全体的にぐだ子に甘いので解釈違いはそっ閉じ推奨。

※ぐだ子の名前は「リツカ」表記。

RECOVERY / RESURGENCE / RESTART / REPLY

もちろん
他のサーヴァントも
順次召喚するさ



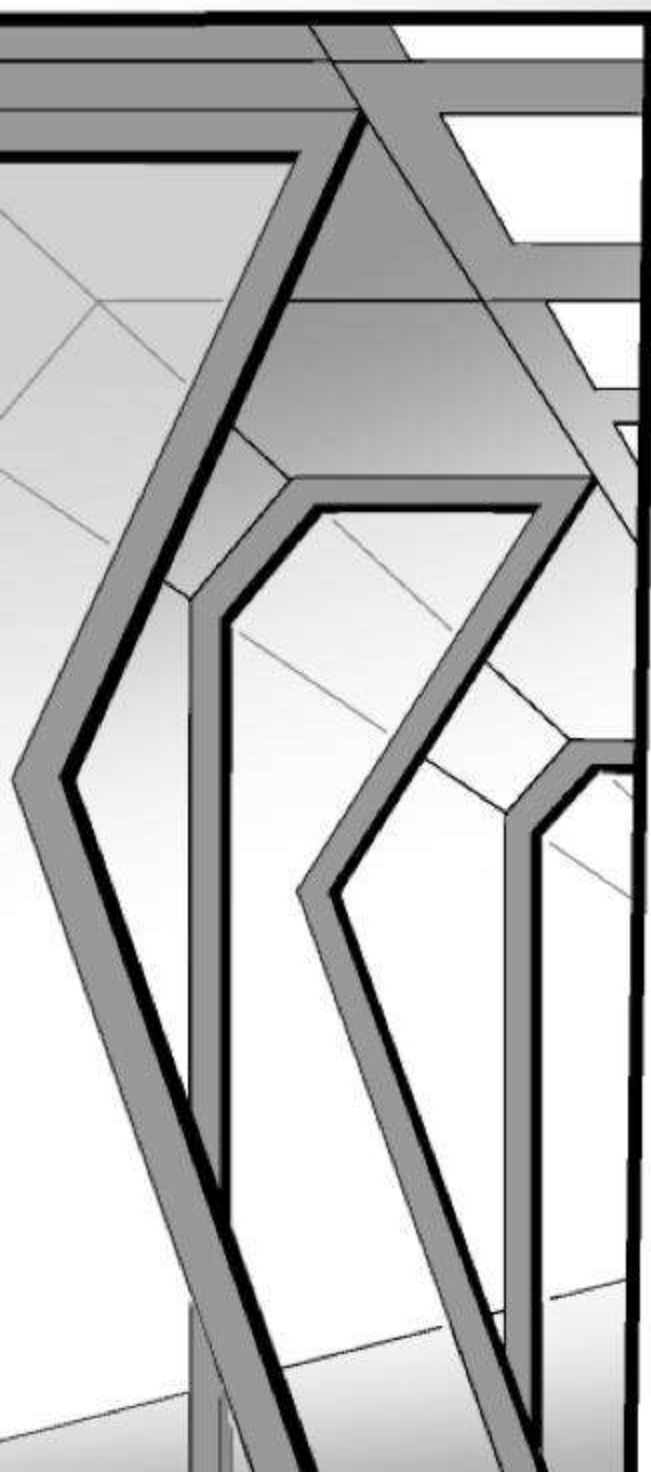
だけど
シヤドウポーターの
調整もあるし
そうすぐにポンポン
喚べないのが現状だね

一先ず、栄えある
「ノウム・カルデア」
再召喚第一号の彼は
君が案内して
やってくれたまえ

え、あ、うん、
それはいいけど…



：
君たち二人、
積もる話も
あるだろうからね



なーんか
変に氣遣われ
ちやつたなあ

そんな
私だけ特別に

氣遣われなくても
いいんだけどねえ？

わかった

ま、とりあえず
私の部屋行こっか
色々説明したいし

……

再召喚されてから
零基や魔力の
調子はどうか
特に問題ない？



そっか
それはよかった



ああ、
特に
変わりはしないな



あ、そうだ
案内が終わったら
新しい礼装の
説明させて
エドモンが
知らないやっだし、
上手く運用
できるか試したい

来て早々で悪いけど
シミュレーター
付き合ってくれる？

ああ

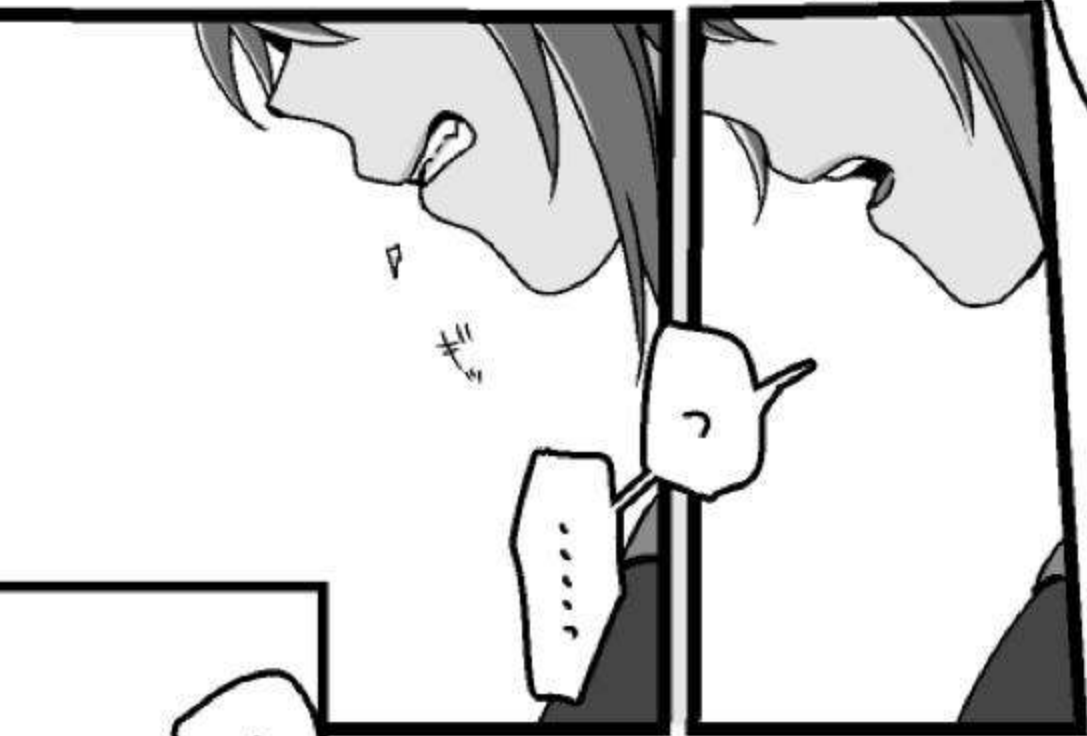


リツカ





何があった



も、
もー!!



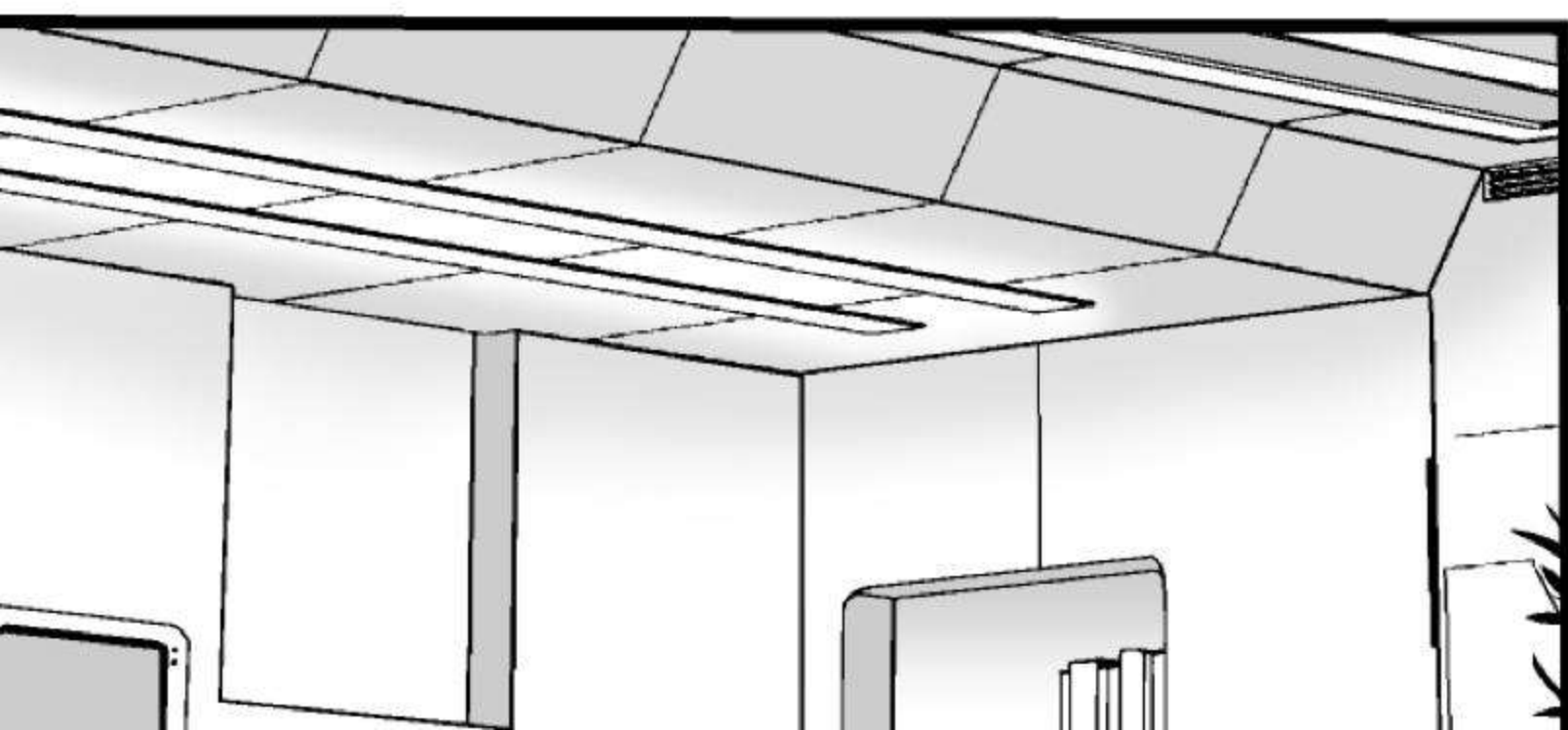
ちゃんとして部屋で
説明するからッ




ほら、
部屋こっち




心配しなくても
大丈夫だよ!





以上が
起こった事と、
現状と、
今後の展望




改めて
今後ともよろしく


頼りにしてる



…
了解した




何か
質問あれば
答えられるものは
答えるよ



無ければこのまま
ノウムカルデアを
案内するけどいい？






俺が望むのは
有りの俣の素顔だ

見え透いた
作り笑いなど
今すぐやめろ

いい加減、

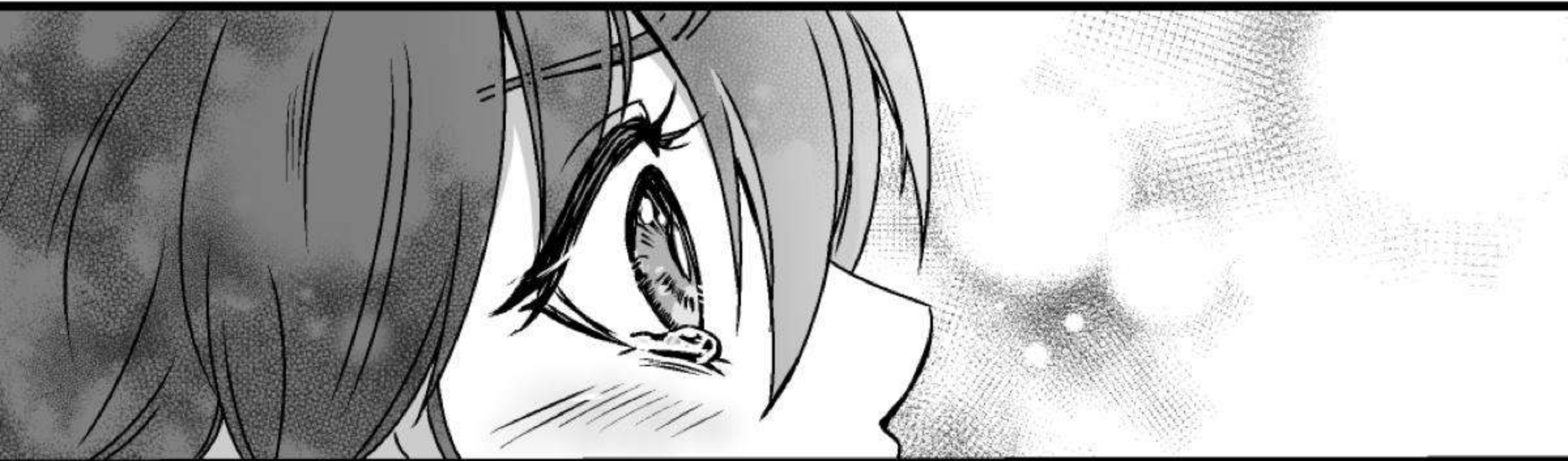
おまえの男に対する
態度を寄こせ



サーヴァントとしての
俺の度量を試して
いるならば限界だ



これ以上
試すような真似は
するな



未だ
躊躇うか

此処は
おまえの部屋で、
相對する者は
俺しか居ない

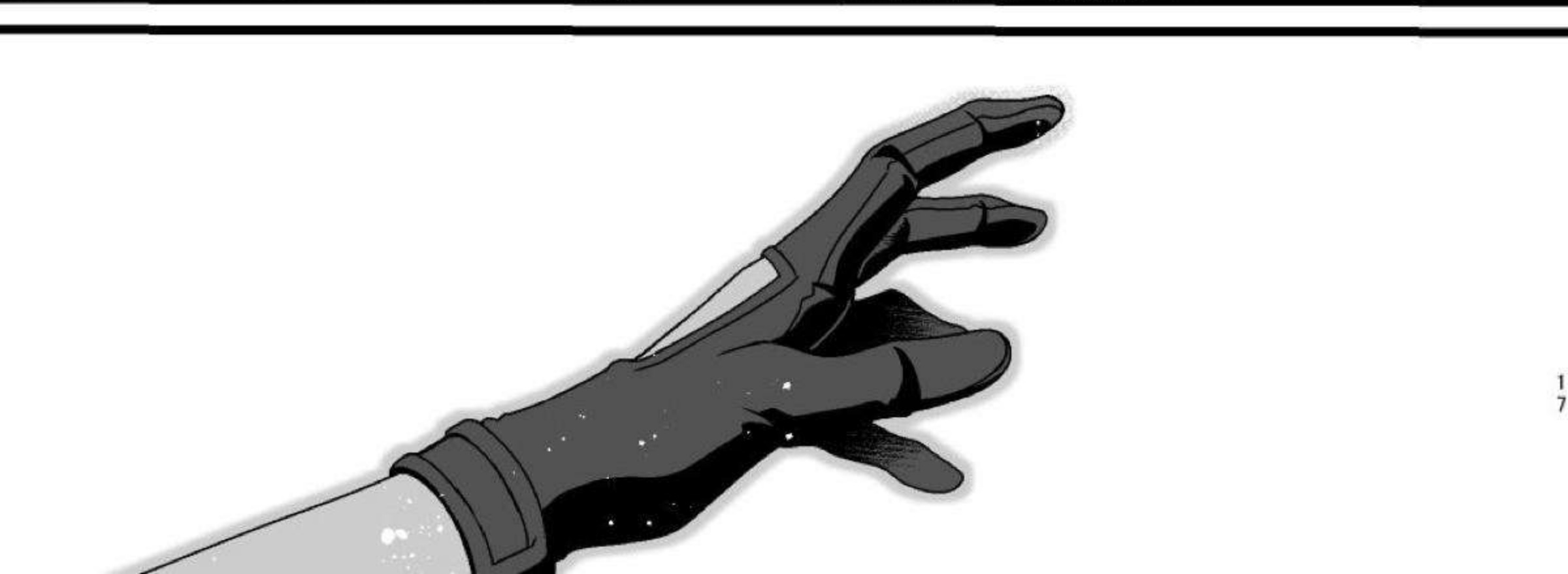
ああ

めんど
くさいよ

構わん

泣くよ

リツカ





あいたかった……



それだ

それこそが
今俺が欲する
おまえ自身
というものだ



嫌か？

くすぐったい

いっしょ





やなわけない

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

俺が
知り得ぬ傷を
余り増やして
くれるな

ん...

傷が増えたな

.....

ん...
ん...
ん...

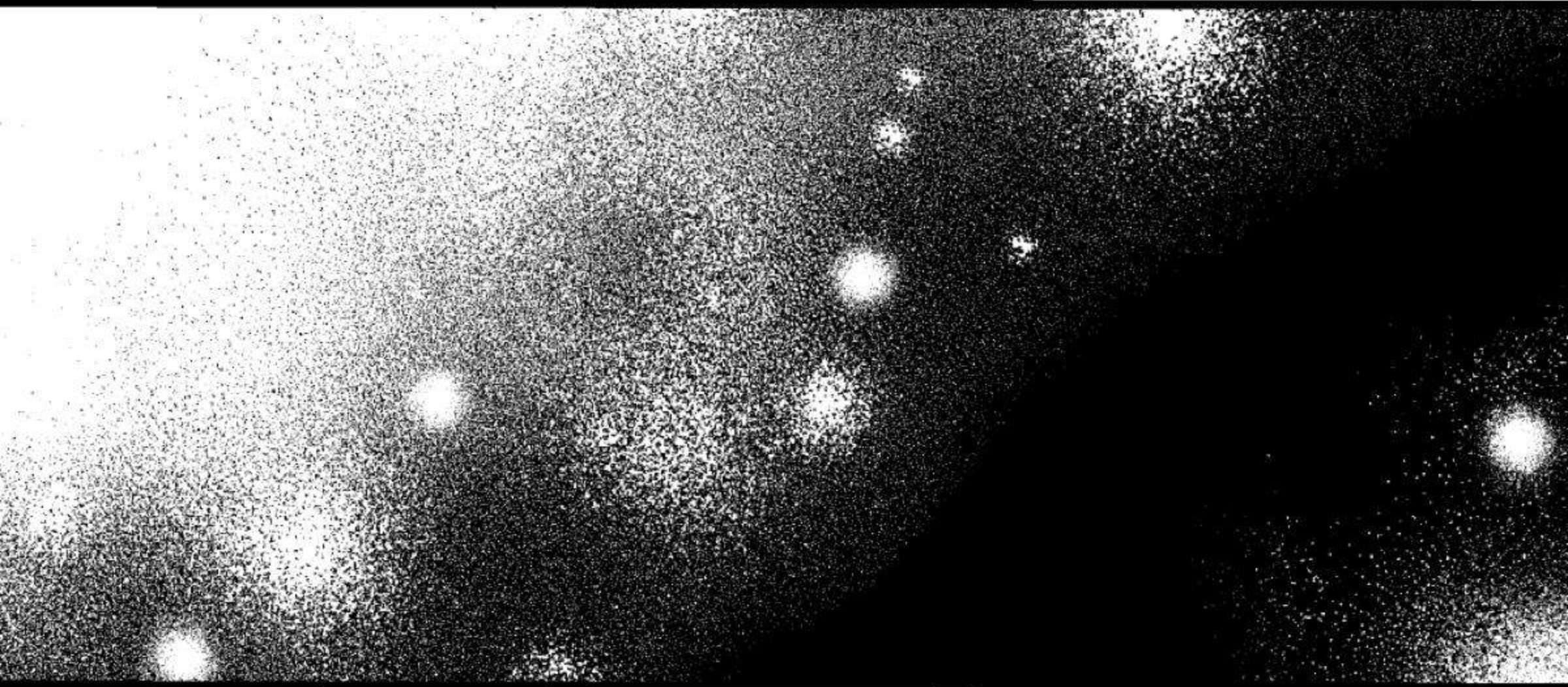


度量の狭さを
覚悟で言うが

隅々まで
確認せねば
気が済まん



目と、肌で、
全て――



この体勢？

こうでもせねば
おまえは身体を
隠すだろう
視認すら憚ならん

いや全裸だし
普通に
恥ずかしいでしょ

ハ、
未だに慣れんか

隅々まで
確認するのが
目的だ
それに、

偶には
この目線も
悪くない

ア
ア
ア

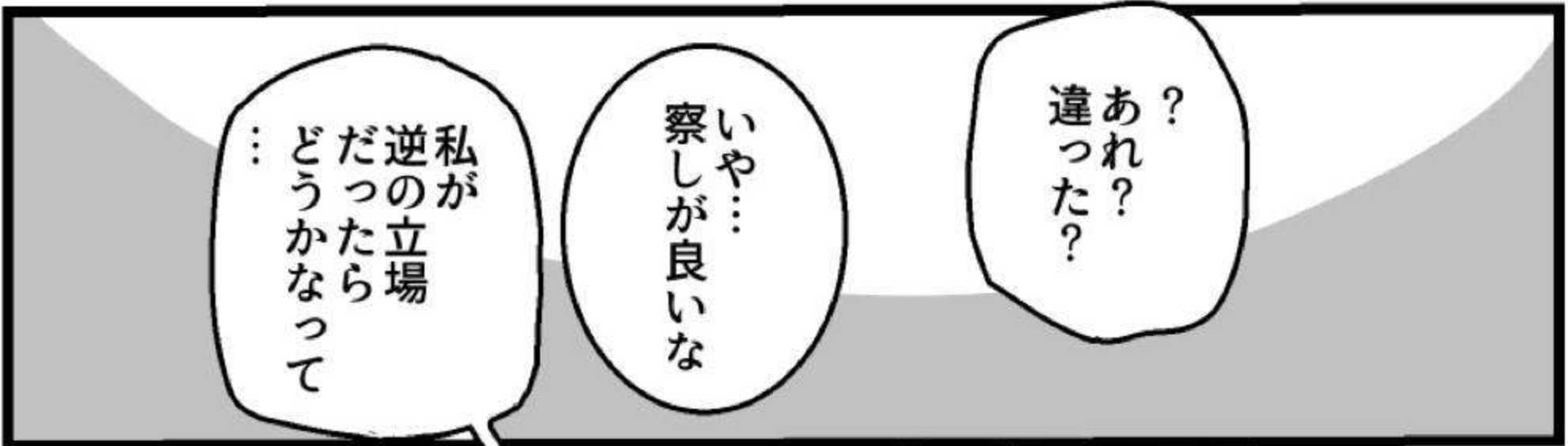
ちゅ
ん
ん
ん





ちやんと倒した

私じゃなくて
マシユ達だけど。



私が逆の立場
だったら
どうかになって

いや...
察しが良いな

?
あれ?
違った?



やっぱ私たち
似てますねえ?

ハッ



そのようだな



っ...

ハッ!



ふん、ん

ん

ん...

っ...

あ、



ん...

ん...



はあ、

っ



別に...
いいのに、



あ...

これ以上
増やす事も
あるまいよ

既に傷は
ついている

今日、は、
痕：
つけないの？



すぐ
消えちゃう
でしょ？

構わん



では俺に
つけてくれ

...





頬

じゅっ
順番にするの!

クックックッ...



ちゅ... ちゅ...
ちゅ... ちゅ...
ちゅ... ちゅ...
ちゅ... ちゅ...





楽しんで頂けて
何よりだ



いっばいっいた
♡



!



下の方が
確認出来て
居ない



あ、
でも足は
別にほんと、
増えてない、



続けても？

と思っけど



待って!!
待って!!
待って!!

顔近い!

やっぱ
恥ずかしい
無理!



では
目を閉じている
少しは羞恥も
失せるだろう



カッ
ムン

そういう
問題じゃなッ



ああ、
よく見える



そりゃ、
してないからあ
...

道理だな



狭いな
...





休んでい
暇は無
まだ指
残っている

んっ
んっ
んっ



お願い...

私も、限界...

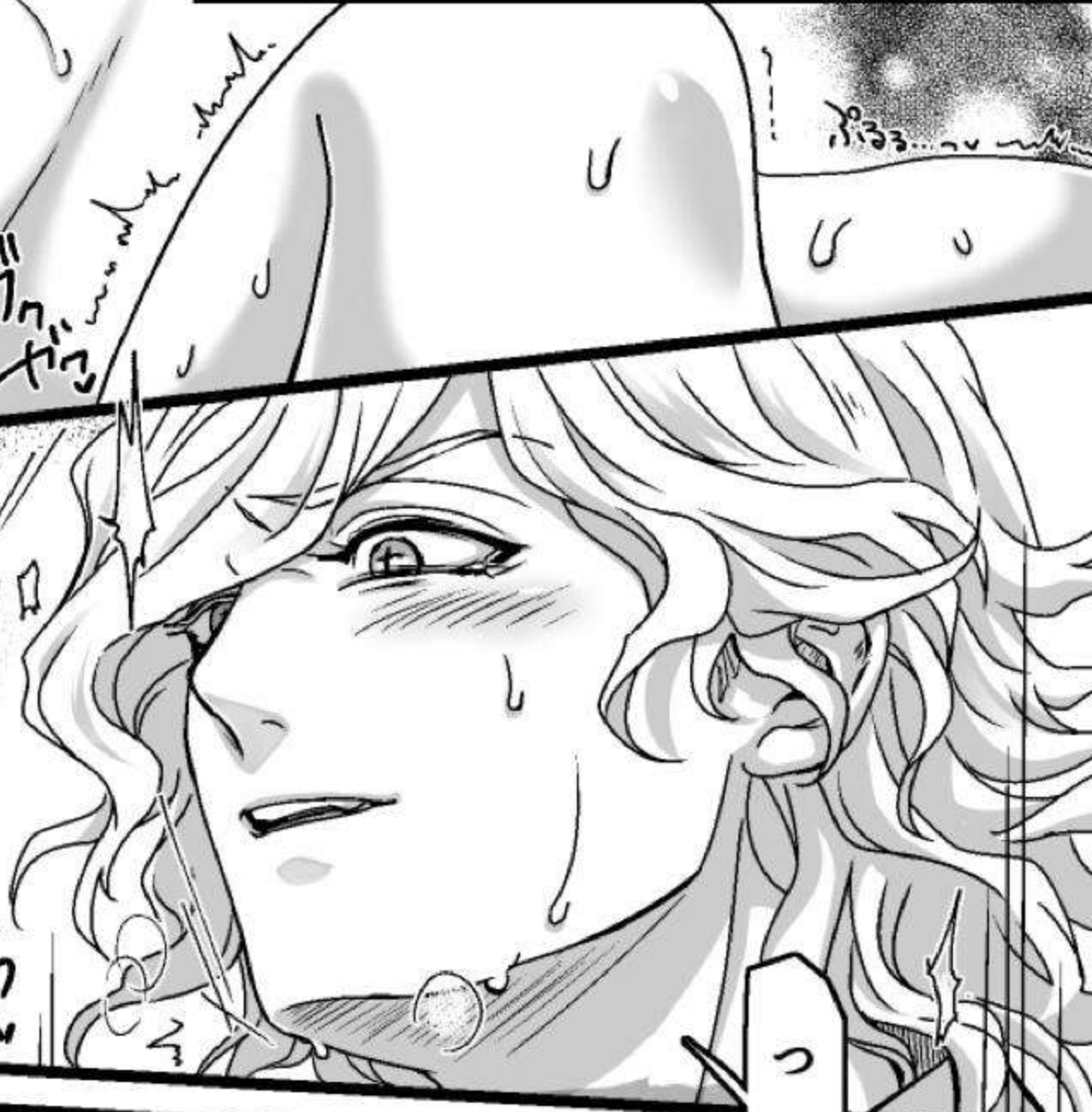


もお、いいから...

駄目だ、未だ足りん

性交では無...

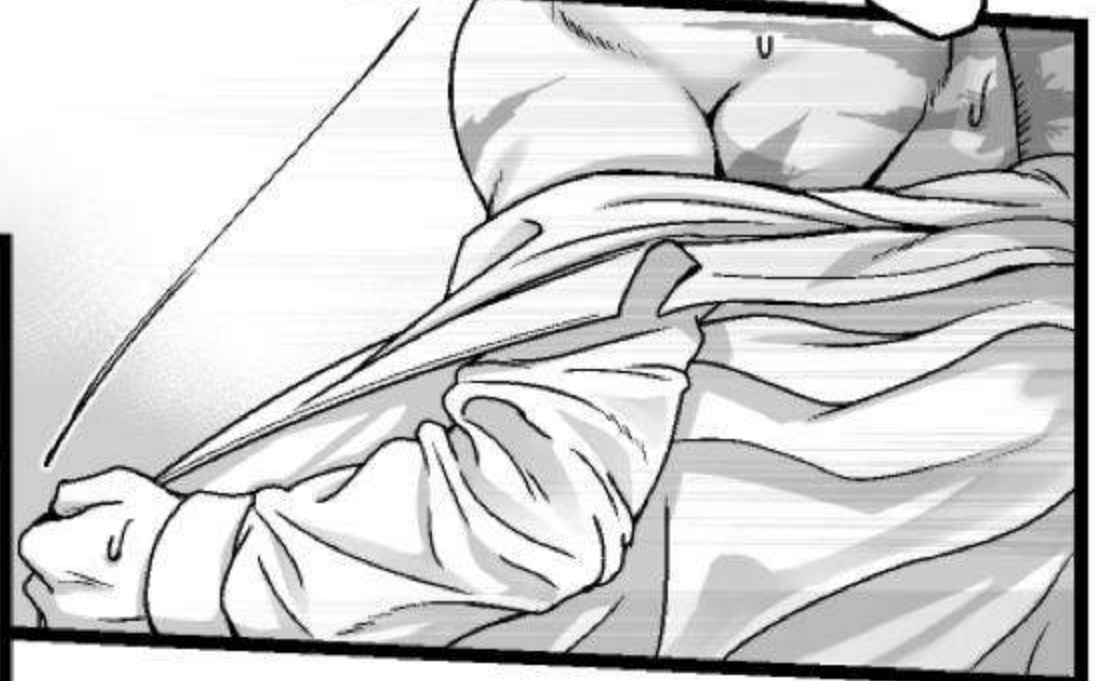
!



っ



身の保証はせんぞ



煽ったのは
おまえだ

こうか

そん、
そう

握
つて、
触

ちゃん
と
い
る
っ
て

私
も、
感
じ
た
い

手、

あ
ま
り
の
こ
ろ

あ
ま
り
の
こ
ろ

あ
ま
り
の
こ
ろ



ああ

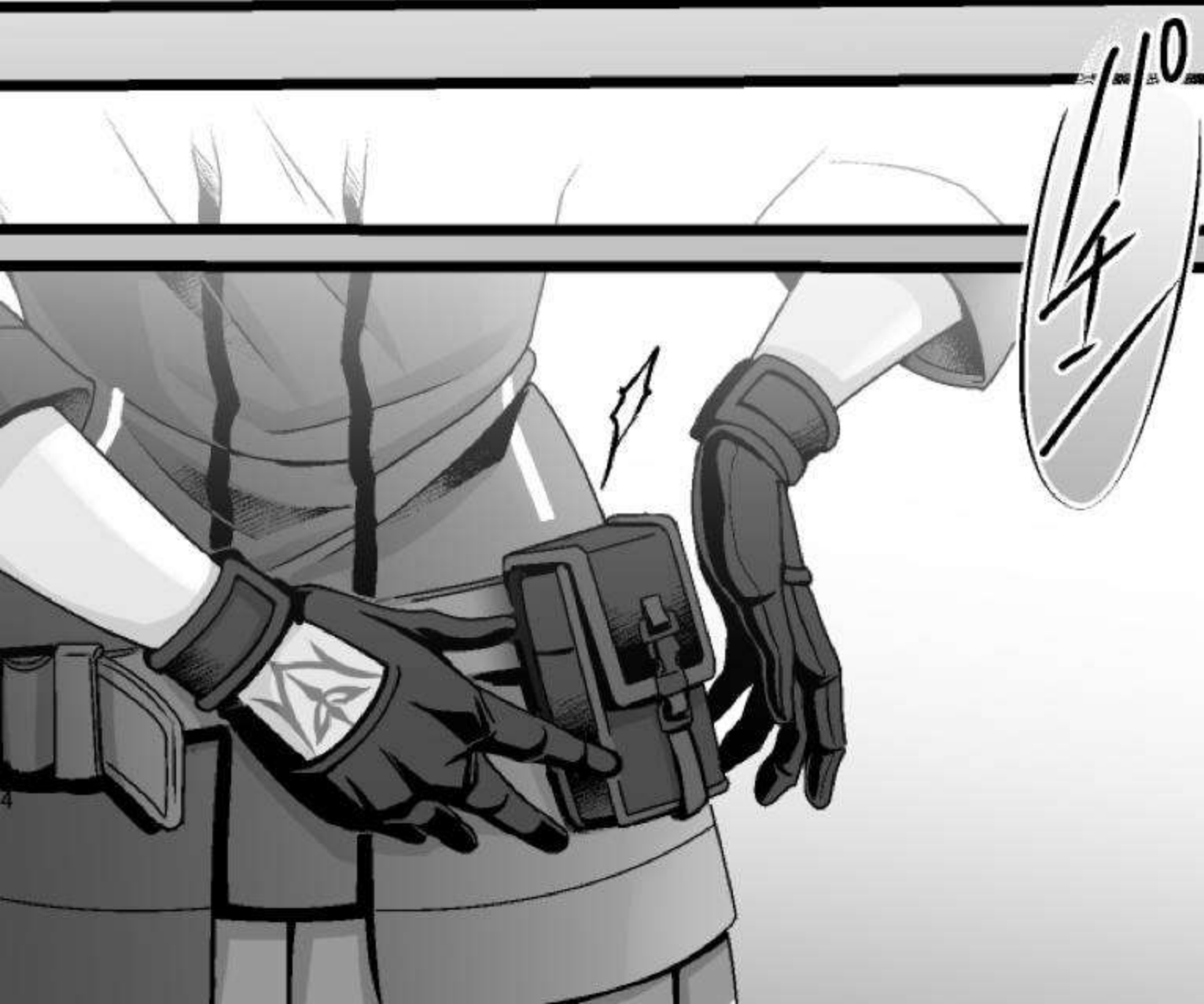


ただ触れ、
共にありたいと願うのは
おまえも同じなのだな

枯れ乾く身体が
充たされる

見交わす視線、
向けられるおまえの
意思そのものが
なんと心地がいいことか

何が遭ったとしても
この先どうなろうとも





怠いよ！
でもいいの！

腰は、
無事か

あー…

して
ほしかったから！
満足！

…
ならいい



おまたせ！
それじゃ
施設案内するね

そっちこそ！
満足です？

魔力しつかり
まわったかな
？

クハハ！
ああ、無論だ



余すことなく
隅々に巡ったとも

如何なる者も
敵対者にすら
なりはしまい



そっか
それはよかった



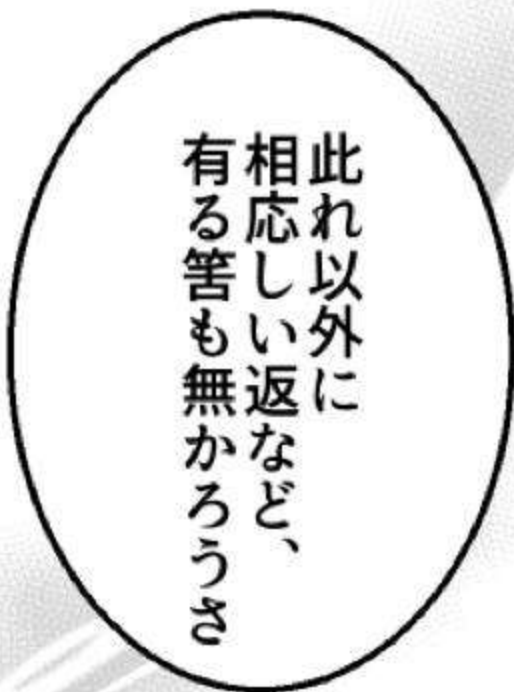
その力、




「使う」からね




力を
「貸して欲しい」
等と





その不屈の決意が
瞳に在る限り

了解した、我が主
D'accord, Maître



我が力は
おまえの刃、
敵を引き裂く
爪となり



噛み砕く牙となる



存分に揮え



全て
おまえの
ものだ



じゃ、行っっ…



ん、ありがと



頼りにしてる



他…
というところ…
つまり…

恋人的な…

主従としては
申し分無いが、
恋人への態度
としては
些か不満が残る

は!?

また!?

他は?

察しが悪いな

なにかしらおかしな事があるのか?



褥の余韻を
楽しませてくれても
良いのでは?



まだ私室から
出ていない
出る前にもう暫し、



あう、え、だって、
そろそろ…時間…
結構経つし…

ただ一言で
あろうとも

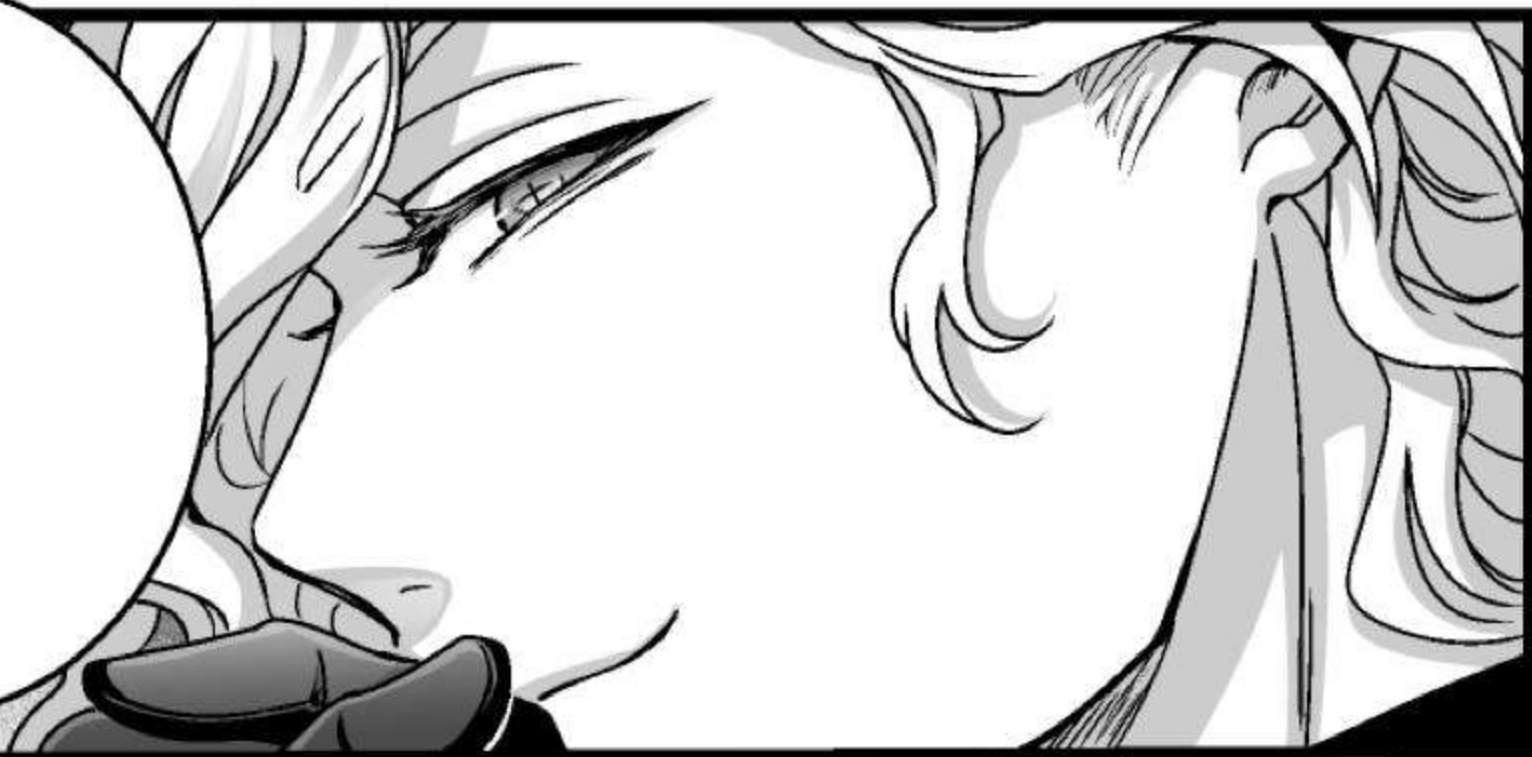


おまえの甘い声を
聞きたい程には

俺も浮かれている
自覚はある

この場でくらはいは

許せよりツカ



絶句。

直球で
こられると
弱いんだよなあ
しゅ

単刀直入の方が
効きが良い







って、
言っても
いいのかな

ああ、そうだ

それでいい



では相応しい返答を

もちろんだ、
Evidemment.

我が最愛の共犯者
Mon complice bien-aimé



さて…
そろそろいくか、
「マスター」

←満足

酸欠 →

しゅい



切り替え早…
さっきまで
あんな
キスしてたくせに

ん？



ならば切り替えず
このままベッドの中で
一日を無為に過ごすか？

いえ、結構です
大丈夫です！

クハハッ



では案内を頼むぞ、

いや〜…
1人で色々
兼ね備えすぎでしょ

サーヴァントであり、
共犯者であり、
恋人でもあるこの俺に
おまえの新しい
拠点を教えてくれ
事は十全に
整えにおかぬばな。

…
おまえも同様
なんだがな

